

令和5年2月10日

関係各位

特定非営利活動法人
地域共生政策自治体連携機構
全国キャラバン・メイト連絡協議会
代表・石井 信芳

認知症サポーターキャラバン 令和4年度 表彰式・報告会 のご案内

拝啓

春寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当連絡協議会では厚生労働省の補助事業として「認知症サポーターキャラバン 令和4年度 表彰式・報告会」を開催いたします。

今年度も感染症対策を図る観点から、オンラインにて開催いたします。

下記の通りご案内申し上げますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

主催：全国キャラバン・メイト連絡協議会

日時：令和5年2月25日(土) 13:00～17:10

参加方法：Zoom ウェビナーの参加 URL は下記の通りです。(全国キャラバン・メイト連絡協議会 Web サイト)

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_lyRT0QQkTra9OF9ZGQ1opw

※上記より事前登録が必要です。

※当日の登録も可能ですが、なるべく前日までの登録をお願いいたします。

内容：プログラム参照

参加費：無料

◎当日ご参加いただけなかった認知症サポーター、キャラバン・メイトの方にも会の模様を視聴していただけるよう、当会 Web サイトにて動画配信を予定しております(配信開始予定：令和5年3月10日(金))。

以上

特定非営利活動法人
地域共生政策自治体連携機構
全国キャラバン・メイト連絡協議会
〒162-0843 新宿区市谷田町2-7-15
市ヶ谷クロスプレイス4階
Tel03-3266-0551 Fax03-3266-1670
<https://www.caravanmate.com>
担当：土屋

認知症サポーターキャラバン 令和4年度 表彰・報告会 プログラム(予定)

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～13:10 挨拶 厚生労働省

【表彰】と実践報告

全国で約1400万人を超える認知症サポーターの中からは、コロナ禍などにより状況が変遷する地域社会において、常に時代と地域の実情に即した活動が誕生している。

キッズサポーターによる優れた作品、認知症サポーターの活動の先進的事例について、全国のサポーター、メイトの活動のヒントとなる作品や事例を報告する。

13:10～13:40 表彰式

総評 認知症サポーター優良活動事例等選考委員会 委員長 山口 晴保
キッズサポーターによる作品 10名
認知症サポーター優良活動事例 11団体
認知症サポーターの活動事例 (自治体・企業)
チームオレンジ取り組み事例
認知症サポーターキャラバン優良啓発事例

受賞者による発表・実践報告

13:40～14:30 1. キッズサポーターによる作品 最優秀賞受賞者

2. 認知症サポーターの活動事例 (自治体)

- ①板橋区認知症サポーターのひろば(東京都板橋区)
- ②八王子市・高齢者あんしん相談センター館(東京都八王子市)
- ③チーム南港(大阪府大阪市)

14:30～14:40 10分 休憩

14:40～15:20 3. 認知症サポーターの活動事例 (企業・職域団体)

- ① 八王子市中央図書館(東京都八王子市)
- ②岡三にいがた証券株式会社
- ③株式会社イトーヨーカ堂

15:20～16:00 4. チームオレンジ取り組み事例

- ① チームオレンジ清瀬(東京都清瀬市)
- ② 松戸市矢切地区チームオレンジ協力員(千葉県松戸市)
- ③ MK(まじでかいてき)あおぞら教室 さくら組(岡山県岡山市)

16:00～16:10 10分 休憩

※認知症サポーターキャラバン優良啓発事例(香川県小豆島町、兵庫県明石市)の取り組みは休憩時間内にスライドにてご紹介いたします。

【講演】

人が認知症になったとき、変わること、変わらないことは何か。認知症である家族と暮らす当事者の立場、脳科学から客観的に分析する立場の双方が融合した視点からお話しいただく。

16:10～17:00 脳科学から見る認知症～「その人らしさ」とはなんだろう (仮題)

恩蔵 絢子 さん (脳科学者)

17:10 閉会